

14 番（小川義昭議員）

議席番号 14 番、市政会、小川義昭です。

田村市長はじめ池元副議長、そして白山市一行の皆さん、モロッコで大きな地震に遭われましたが無事世界ジオパーク認定証を受け取られ帰ってこられたこと、心からお喜びを申し上げます。誠に御苦労さまでございました。

それでは、通告に従いまして一般質問を行います。

1 点目の質問です。

昨年 7 月の安倍元首相暗殺事件、そして、今年に入って 4 月の岸田首相暗殺未遂事件や東京銀座・高級時計店強盗事件、また、今年に入って愛知県で 40 歳の母親が中学 2 年生の 14 歳の娘に刺されて亡くなった事件、さらには中学校や学習塾などの教育現場での相次ぐ性犯罪事件、また先週、小松市内に住む 15 歳の高校生による殺人未遂事件など、とても信じ難いような事件が続発しています。

これらの事件の背景として、一つ一つ細かな要素は違いますが、根本的な大きな要因となるものがあると考えています。それは、戦後長年にわたって道德教育を怠ってきたこと、真実の歴史教育を怠ってきたこと、偉人教育を怠ってきたこと、そして日本人としての自信と誇りを持てる教育を怠ってきたことなど、これらの弊害が様々な事件にもつながっているのではないかと重く受け止めなくてはなりません。

古今東西を問わず、教育は国家百年の大計であります。改めて我が国の初等教育を真剣に見直さなければ、我が国の将来を危うくすると強く危惧せざるを得ません。

そこで、平成 30 年 6 月の石川県議会において、教育を考える石川県民の会からの要請により提出された、中学校で使用する歴史教科書の採択に関する請願が採択されました。

その内容はおおむね、市町が行う中学校用歴史教科書の採択に当たり、石川県教育委員会において、市町教育委員会が教育基本法並びに学習指導要領の趣旨に最も合致した教科書を採択するよう促すことであり、そのために、中学校学習指導要領に記載された細分項目について比較評価する資料、項目別比較表を作成し、最も総合評価の高い内容の教科書を選択していただきたいとの趣旨であります。

そこで質問いたします。

1 点目、5 年前、石川県議会において中学校で使用する歴史教科書の採択に関する請願が採択されたことは御存じですか。

2 点目、また、その請願に関してどのように御理解されていますか。

3 点目、さらに、歴史教科書採択に当たり、県教育委員会から本市の教育委員会に対し、教育基本法及び学習指導要領に基づいて作成した採択方針や選定資料が配付されましたか。そして、採択が適正かつ公正に行われるように、どのような指導、助言がありましたか。

以上3点について、清水教育長にお聞きします。